



AS ONE HIGH-POWER MIXER

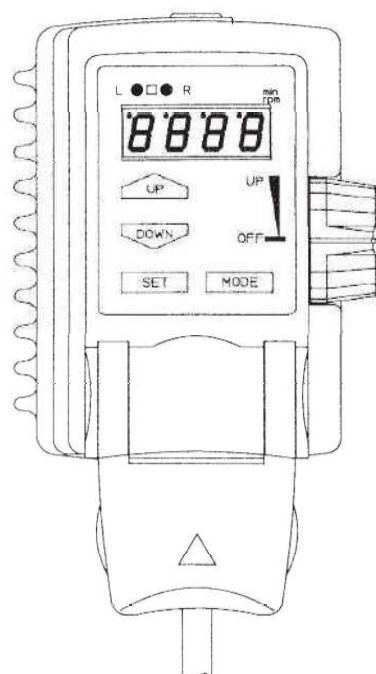
MODEL

SM -101, 102, 103, 104

SMT-101, 102, 103, 104

PM -201, 202, 203, 204

取扱説明書



ご使用前に必ず、本取扱説明書をお読み頂き、正しくご使用下さい。

◆目次

はじめに	2
特長	2
安全にお使いいただくために	3
本書に記載する記号について	3
必ずお守り下さい	3
設置、保管について	3
外部電源について	3
使用について	3
同梱品の確認	4
各部の名称	5
本体	5
操作パネル	6
基本的な使用方法について	8
準備	8
本体の固定	8
攪拌翼の固定	8
攪拌棒のセット	8
電源投入	9
攪拌	9
攪拌開始、停止	9
便利な機能について	10
回転方向切り替え	10
一時停止 (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	10
OFFタイマーモード (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	11
ONタイマーモード (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	12
タイマー時間のリピート (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	13
インターバルモード (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	14
回転数固定設定モード (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	15
複合機能の設定 (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	16
表示切り替え方法 (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)	18
こんなときには	19
仕様	20

◆はじめに

このたびは、AS ONE HIGH-POWER MIXER

「SM-101」「SM-102」「SM-103」「SM-104」
「SMT-101」「SMT-102」「SMT-103」「SMT-104」
「PM-201」「PM-202」「PM-203」「PM-204」

をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は、お客様に本機を安全に正しくお使いいただくためのものです。本機をお使いになる前に必ず本書をお読みください。

特 長

- ・ ON/OFFスイッチと回転数設定器が一体となった、安全性と操作性のバランスのよい設計です。
- ・ チャックハンドルが不要な、専用設計のコレットチャックにより片手操作も可能です。
- ・ チャックカバーとモータ動作を連動させた、フェールセーフ機能が装備されています。
- ・ 過負荷温度上昇による保護回路も万全です。
- ・ フィードバック速度制御システムにより、安定した回転数が得られます。
- ・ 回転中に回転方向をワンタッチで切り替え可能です。
- ・ 充実したタイマー機能があります。(適応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

OFFタイマーモード (設定時間経過後、停止)

ONタイマーモード (設定時間経過後、起動)

インターバルモード (運転中に、設定時間経過後回転方向を切り替える。)

回転数固定設定モード (運転中に、設定された回転数で固定運転する)

※ 上記4機能の組み合わせも可能です。

例：ON/OFF/インターバルタイマー/回転数固定設定モード

(ON設定時間経過後、起動。OFF設定時間経過後、停止。運転中にインターバル設定時間経過後回転方向を切り替える。回転数は設定された回転数で固定運転する。)

◆安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では特に重要な事項や知っておいていただきたいことを記号を用いて説明しております。
それぞれの記号と内容は次の通りです。

 **警告**

警告事項を守らないと死亡や重傷に至る重大な事故を起すおそれがあります。

 **注意**

注意事項を守らないとケガを負ったり製品が損傷するおそれがあります。

必ずお守り下さい

※設置、保管について

警告

- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置、保管しないでください。

注意

- 温度、湿度が次の範囲内にある場所で使用してください。
周囲温度：0～35℃
周囲湿度：30～85%（結露のないこと）
- 次のような場所に設置、保管しないでください。
 - ・直射日光や強い光が当たる場所
 - ・振動のある場所や水平でない場所
 - ・気圧が減圧、または加圧されている場所
 - ・暖房器や発熱するものが近くにある場所
 - ・太空中にほこり、腐食性ガスなどを含む場所
 - ・水などがかかる場所

※外部電源について

警告

- 外部電源はAC100V（50/60Hz）を使用してください。それ以外の外部電源を使うと火災や感電のおそれがあります。
- 電源プラグは付属の接地アダプターを使用してアース付きコンセントに差し込んで下さい。
万一の事故防止のためにアースは必ず取って使用して下さい。
電源コードを傷つけたり、破損しないでください。コードが破損すると火災や感電のおそれがあります。

注意

- 電源容量に十分余裕のあるコンセントから電源を取るようにしてください。
（最大消費電力100W：AC100V 50/60Hz）

※使用について

警告

- 本機を改造したり、ご自身で修理されることは絶対にしないでください。故障や誤動作の原因となります。

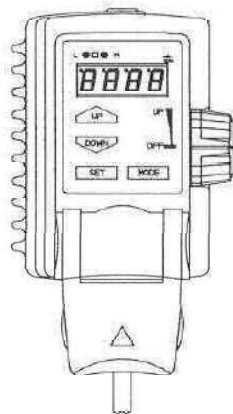
注意

- 固定スタンドに固定する場合は確実に固定してください。
- 必ず電源スイッチがOFFの状態 で電源プラグをコンセントに差し込んでください。

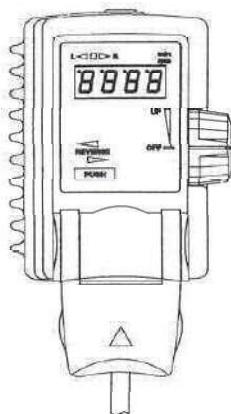
同梱品を確認する

◆同梱品の確認

梱包の中に以下のものがすべて入っているかどうか確認してください。万が一不足品がありましたら巻末記載の営業所までご連絡ください。



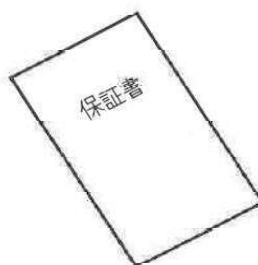
対応機種：SMT-101, 102, 103, 104



対応機種：SM -101, 102, 103, 104
PM -201, 202, 203, 204



取扱説明書



保証書

アームホルダー (1-5472-14)



アームバー (1-5472-15)



攪拌棒 (1-5472-13)



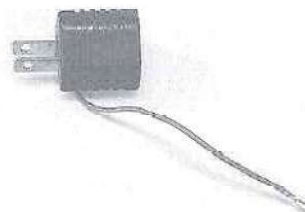
攪拌翼 (1-5472-11)



攪拌翼固定ナット (1-5472-12)



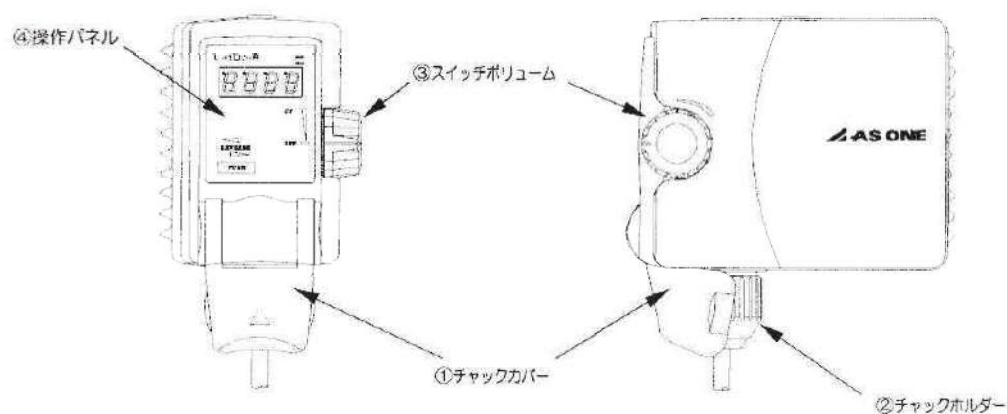
接地アダプター



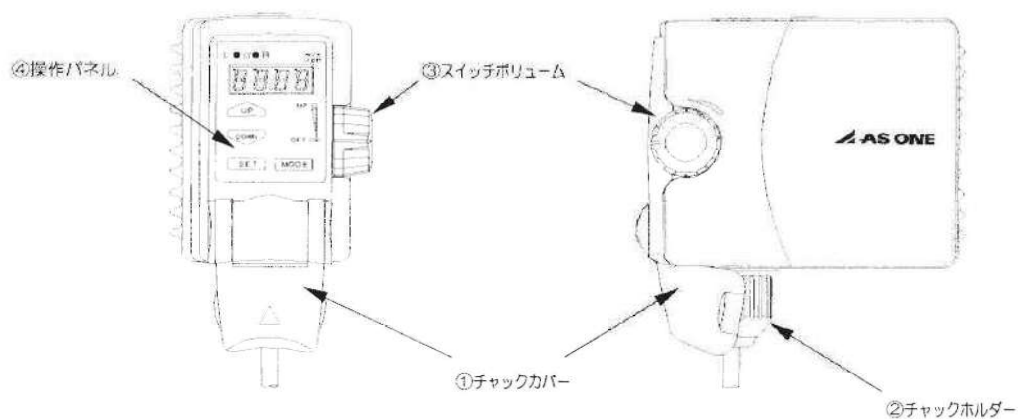
◆各部の名称

本体

対応機種：SM-101, 102, 103, 104
PM-201, 202, 203, 204



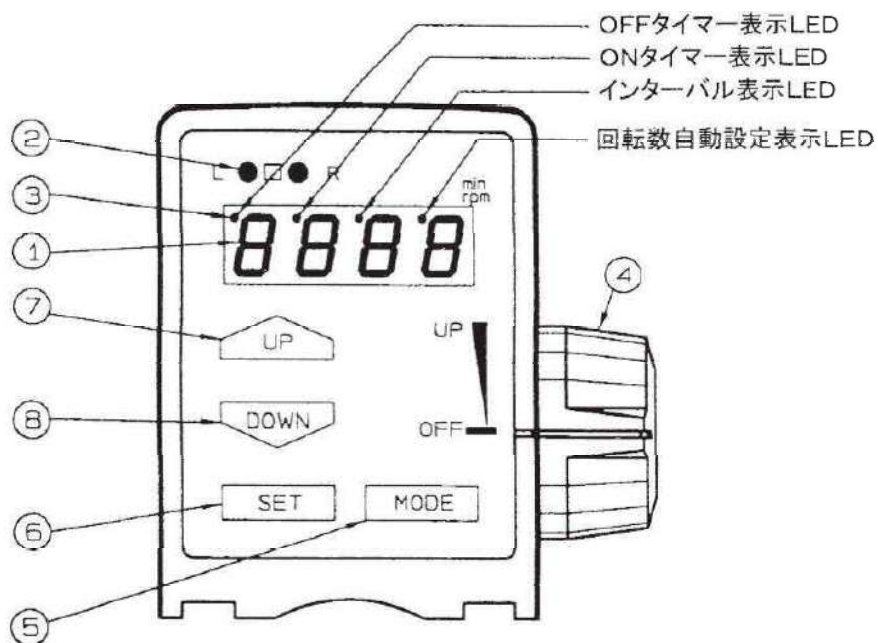
対応機種：SMT-101, 102, 103, 104



①	チャックカバー	回転中チャックカバーが開く（上に上がる）と回転が停止します。 （開→停止、閉→電源再投入→起動）
②	チャックホルダー	チャックカバーを開き、下から攪拌棒をセットしチャックホルダーを 右方向（下から見てCW方向）へ回すと締まります。左方向（下から見て CCW方向）へ回すと緩みます。
③	スイッチボリューム	攪拌モータの電源のON/OFFスイッチと回転数を設定するボリューム が一体となっています。
④	操作パネル	（詳細は次頁参照ください）

操作パネル

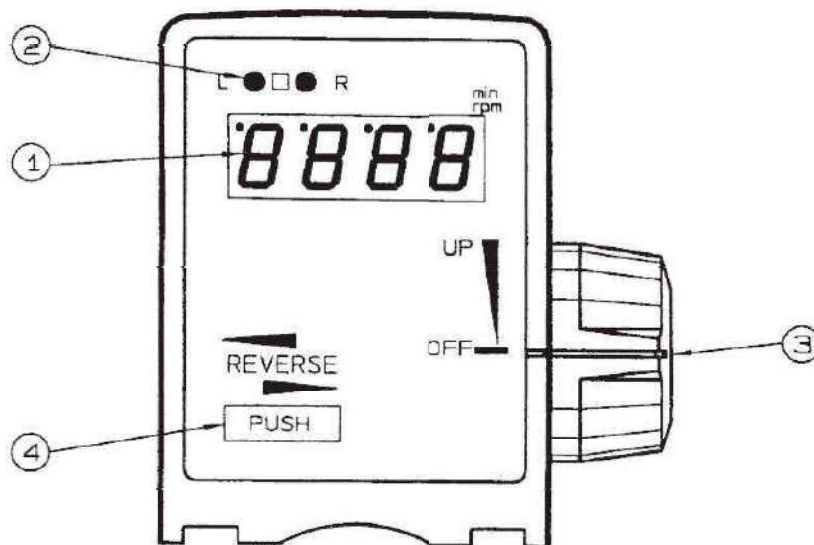
対応機種：SMT-101, 102, 103, 104



No.	名 称	機 能		
①	デジタル回転計 or タイマー	攪拌棒の回転数 または タイマーの時間を表示		
②	回転方向表示LED	攪拌棒の回転方向を表示		
③	モード表示LED	表示されている数値のモード判別		点灯：設定中 点滅：動作中
④	スイッチボリューム	電源のON/OFF・回転数設定ボリューム一体式		
⑤～⑧	操作キー	速度表示モード	タイマー設定モード	速度固定モード
	⑦ UP	回転方向切り替え	タイマー時間入力（増）	速度UP
	⑧ DOWN	一時停止の ON・OFFタイマー解除	タイマー時間入力（減）	速度DOWN
	⑥ SET	タイマーのON・OFF	各種設定入力開始、 設定値確定	固定or解除
	⑤ MODE	表示切り替え	表示切り替え	表示切り替え

操作パネル

対応機種：SM-101, 102, 103, 104
PM-101, 102, 103, 104



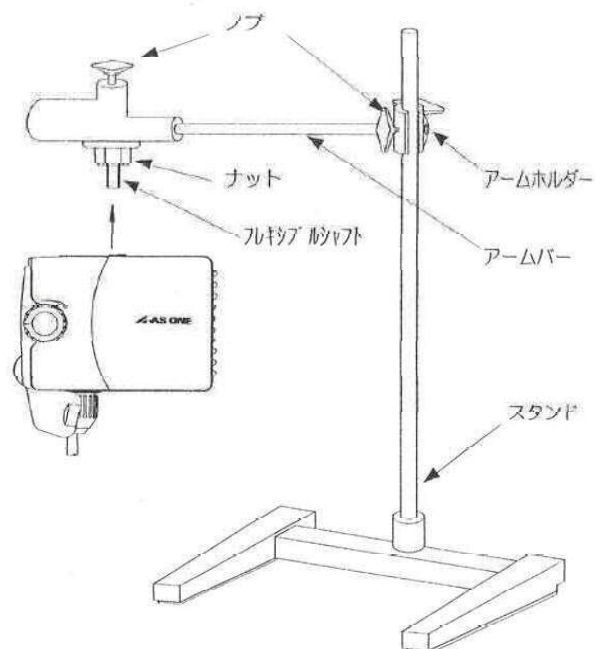
No.	名 称	機 能
①	デジタル回転計	攪拌棒の回転数を表示
②	回転方向表示LED	攪拌棒の回転方向を表示
③	スイッチボリューム	電源のON/OFF・回転数設定ボリューム一体式
④	操作キー PUSH	回転方向切り替え

◆基本的な使用方法について

準備する

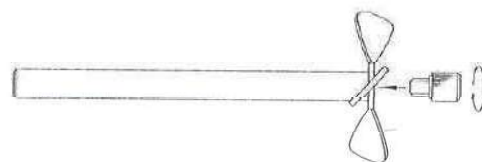
本体の固定

1. スタンドにアームホルダー及びアームバーを図のようにノブで固定します。
2. 本体上面のネジ穴にフレキシブルシャフトをネジ込みナットで締め付け固定します。



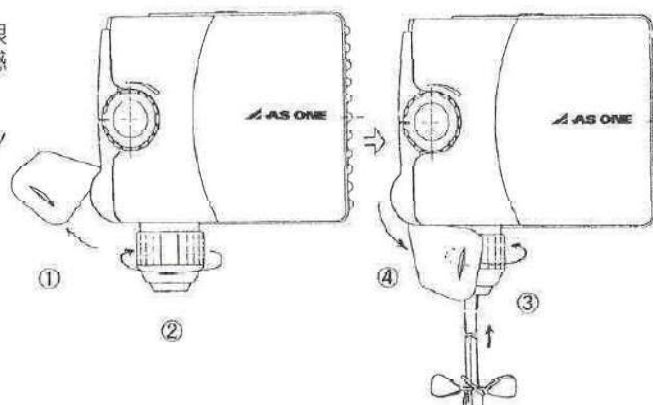
攪拌翼の固定

図のように攪拌翼を攪拌棒にセットし攪拌翼固定ナットで攪拌棒をしっかりと固定します。



攪拌翼のセット

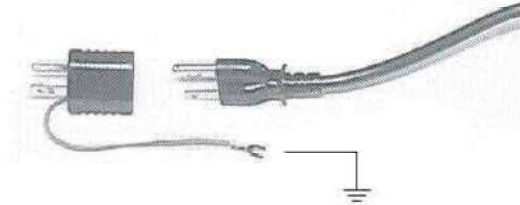
- ①チャックカバーを矢印の方向に上限(100 度)まで開きます。(クリック感2つ)
- ②チャックホルダーを一回転ほど回します。(一回転以内にロックピンが溝に入ります。)
- ③攪拌棒を下から本体に挿入しチャックホルダーを矢印方向(下から見てCW方向)に締め付け固定します。
- ④チャックカバーを元の位置(下限)までおろします。



※御注意：攪拌棒を差し込まない状態でチャックを締めないで下さい。
空締めをすると攪拌棒が入りにくくなる場合があります。

電源投入

1. 電源スイッチがOFFになっていることを確認します。
2. 下図のように接地アダプターをAC100Vのコンセントに差し込み、アースを取ります。



※ 絶縁計によるメガテストは絶対に行わないで下さい。回路構成上、本製品の故障原因となります。

攪拌する

攪拌開始、停止（対応機種：SMT-101, 102, 103, 104）

- スイッチボリュームを回すと電源が入り、そのボリュームの回転位置に従い、回転数が増加します。
- 回転中に“UP”キーを押すと回転方向が切り替わります。
（電源ON直後はL方向回転となっています。）
- 回転中に“DOWN”キーを押すと一時停止します。
（もう一度押すと再起動します。）
- スイッチボリュームをOFFの位置に戻すと電源OFFとなります。

※ チャックカバーでの運転停止はあくまで安全機能で、急停止は負担も大きいです。
故障の原因になりますので、停止の際は必ず上記の手順をお守り下さい。

攪拌開始、停止（対応機種：SM-101, 102, 103, 104 PM-201, 202, 203, 204）

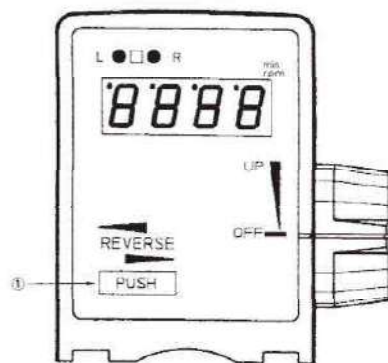
- スイッチボリュームを回すと電源が入り、そのボリュームの回転位置に従い回転数が増加します。
- 回転中に“PUSH”キーを押すと、回転方向が切り替わります。
（電源ON直後は、L方向回転となっています。）
- スイッチボリュームをOFFの位置に戻すと電源OFFとなります。

※ チャックカバーでの運転停止はあくまで安全機能で、急停止は負担も大きいです。
故障の原因になりますので、停止の際は必ず上記の手順をお守り下さい。

便利な機能について

回転方向切り替え (対応機種：SM-101, 102, 103, 104) PM-201, 202, 203, 204)

- 回転中に“PUSH”キーを押すと、減速、一時停止、反転となります。
(電源ON直後はL方向回転となっており、LEDにて表示されます。)

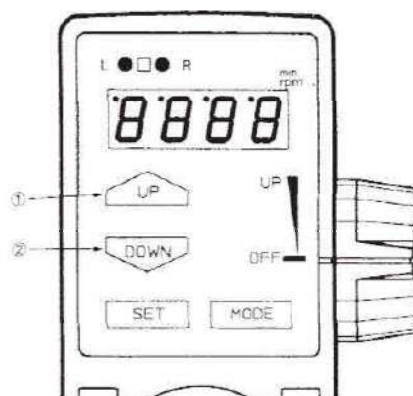


回転方向切り替え (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

- 回転中に“UP”キーを押すと、減速、一時停止、反転となります。
(電源ON直後はL方向回転となっており、LEDにて表示されます)

一時停止 (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

- 回転中に“DOWN”キーを押すと一時停止します。(もう一度押すと再起動します。)
- タイマー動作回転中に“DOWN”キーを押すと一時停止します。(もう一度押すと再起動し、このとき“SET”キーを押すと残時間タイマー動作します。)



便利な機能について

時間経過後停止する (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

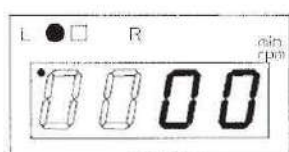
OFFタイマーモード

(1) 動作：時間経過後停止

(2) 操作方法 (例：2 時間 20 分の設定)

② “MODE” キーを 1 回押し、(4 桁目のドット点灯 + 1、2、3、4 桁目が点灯します。)

① “SET” キーを押します。(3、4 桁目のLEDが点滅します。)



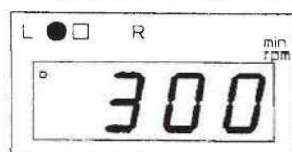
③ “UP” “DOWN” キーで時間を入力し、① “SET” キーを押します。
(3、4 桁目のLEDが点灯し、1、2 桁目のLEDが点滅します。)



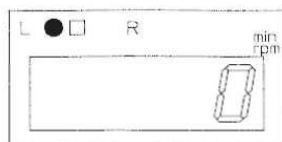
③ “UP” “DOWN” キーで分を入力し、① “SET” キーを押します。
(1、2 桁目のLEDが点灯しタイマー時間が確定します。)



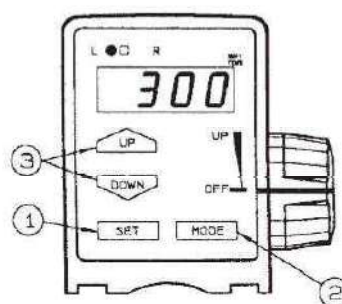
② “MODE” キーを 4 回押し、① “SET” キーを押すと、タイマー運転がスタートします。
(4 桁目のドットが点滅して、タイマーがスタートし、モータがスローアップ起動します。)



OFFタイマー終了後、モータを停止し、3 秒間ブザーを鳴らします。(LEDは点滅します。)



※ なお、タイマー動作終了後、“MODE” キーを 1 回押してから、“DOWN” キーを押すと、前回入力したタイマー時間が再設定されます。

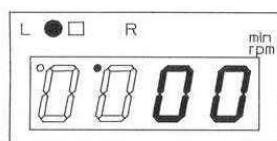


時間経過後、起動（スローアップ）する

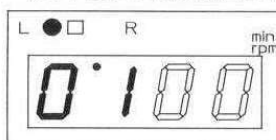
（対応機種：SMT-101, 102, 103, 104）

ONタイマーモード

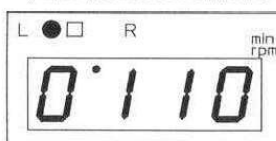
- (1) 動作：時間経過後、起動（スローアップ）
- (2) 操作方法（例：1 時間 10 分の設定）
 - ② “MODE” キーを 2 回押し、(3 桁目のドット点灯 + 1、2、3、4 桁目が点灯します。)
 - ① “SET” キーを押します。(3 桁目のLEDが点滅します。)



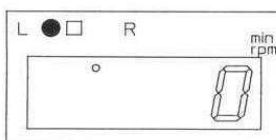
- ③ “UP” “DOWN” キーで時間を入力し、① “SET” キーを押します。
(3、4 桁目のLEDが点灯し、1、2 桁目のLEDが点滅します。)



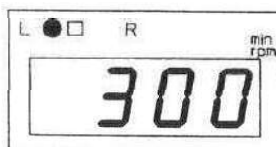
- ③ “UP” “DOWN” キーで分を入力し、① “SET” キーを押します。
(1、2 桁目のLEDが点灯しタイマー時間が確定します。)



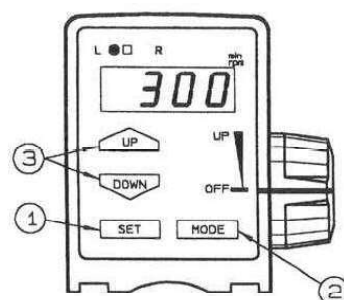
- ② “MODE” キーを 3 回押し、① “SET” キーを押すと、タイマー運転がスタートします。
(3 桁目のドットが点滅し、タイマーがスタートします。)



ONタイマー終了後、モータを起動（スローアップ）します。



※ なお、タイマー動作終了後、“MODE” キーを2回押してから、“DOWN” キーを押すと、前回入力したタイマー時間が再設定されます。



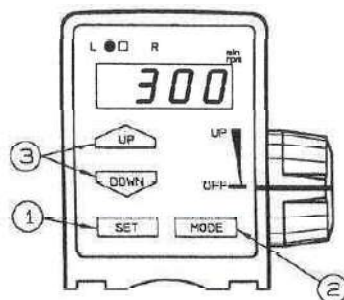
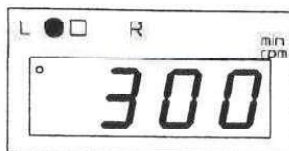
前回設定した時間で、再運転する（対応機種：SMT-101, 102, 103, 104）

OFFタイマーモード

- (1) 動作：時間経過後停止
- (2) 操作方法
 - ③ “DOWN” を押します。（一時停止が解除されて、モータが起動します）
 - ② “MODE” キーを1回押します。
 - ③ “DOWN” キーを押します。（前回、設定した時間が表示されます）

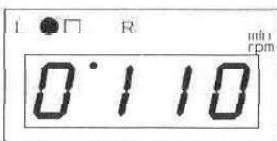


- ② “MODE” キーを4回押し、① “SET” キーを押すと、タイマー運転がスタートします。

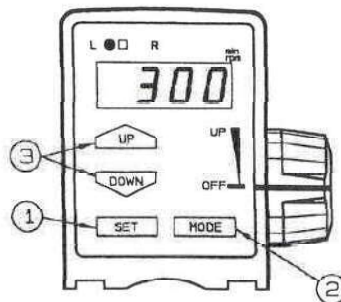
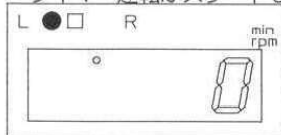


ONタイマーモード

- (1) 動作：時間経過後、起動（スローアップ）
- (2) 操作方法
 - ③ “DOWN” キーを押します。（一時停止となり、モータが停止します）
 - ② “MODE” キーを2回押します。
 - ③ “DOWN” キーを押します。（前回、設定した時間が表示されます）



- ② “MODE” キーを3回押し、① “SET” キーを押すと、タイマー運転がスタートします。



時間経過後、回転方向を切り換える

(対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

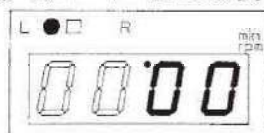
インターバルモード

(1) 動作：運転中に、時間経過後回転方向を切り換えます。

(2) 操作方法（例：5 分の設定）

② “MODE” キーを 3 回押し、(2 桁目のドット点灯 + 1, 2, 3, 4 桁目が点灯します。)

① “SET” キーを押します。(3, 4 桁目のLEDが点滅します。)



③ “UP” “DOWN” キーで時間を入力し、① “SET” キーを押します。
(3, 4 桁目のLEDが点灯し、1, 2 桁目のLEDが点滅します。)



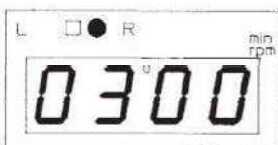
③ “UP” “DOWN” キーで分を入力し、① “SET” キーを押します。
(1, 2 桁目のLEDが点灯し、タイマー時間が確定します。)



② “MODE” キーを 2 回押し、① “SET” キーを押すと、タイマー運転がスタートします。
(2 桁目のドットが点滅しタイマーがスタートします。)

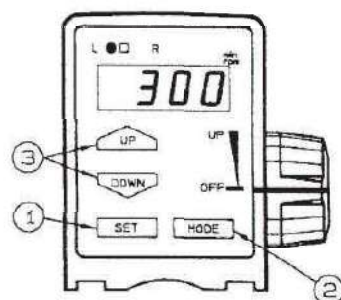


インターバル終了（1 回目）後、モータを停止して、逆回転方向にモータをスローアップ起動させ、再度インターバルをスタートさせます。



以降、インターバルが終了することと同様の動作を繰り返します。

※ インターバルモードを使用しないときは“0”を入力して下さい。



運転中設定された回転数で固定回転する

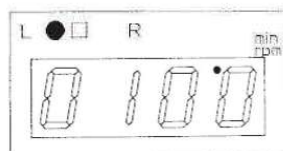
(対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

回転数固定設定モード

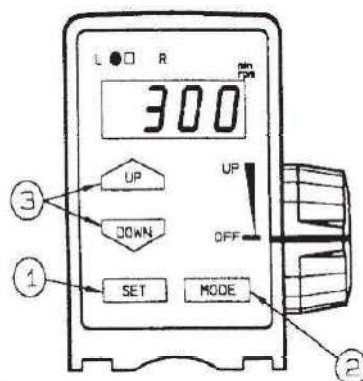
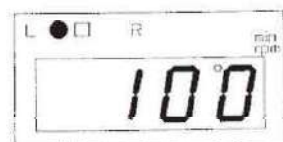
- (1) 動作：運転中設定された回転数で固定回転します。
- (2) 操作方法 (例：100rpm の設定)
 - ② “MODE” キーを4回押し、
(1桁目のドット点灯 + 現状のボリューム位置に対応した回転数を点灯表示します。)
 - ③ ボリュームのつまみを動かして、回転数を設定します。



- ① “SET” キーを押し、設定速度を確定させます。(LEDは点滅します。)



- ② “MODE” キーを押し、速度設定運転を開始します。
(1桁目のドットが点滅し、設定回転数のLEDが点灯します。)



※ なお、固定回転数設定は、“UP” “DOWN” キーにて設定回転数の微調節ができます。

ON 時間経過後起動（スローアップ）し、OFF 時間経過後停止

（対応機種：SMT-101, 102, 103, 104）

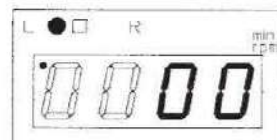
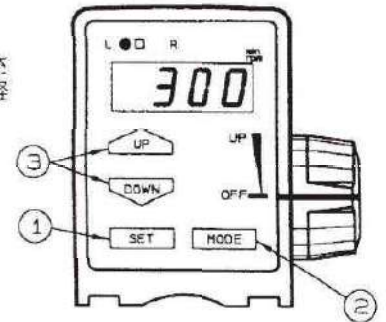
ON/OFFタイマー、インターバル、 回転数自動設定（複合機能の設定）

(1) 動作 : ON 時間経過後、起動（スローアップ）し、自動設定された回転数でインターバル動作を繰り返し、OFF 時間経過後停止します。

(2) 操作方法（例：ON タイマー 1 時間 10 分
インターバル 5 分
回転数自動設定 100 rpm
OFF タイマー 2 時間 20 分の設定）

② “MODE” キーを 1 回押して、（OFF タイマー設定）
（4 桁目のドット点灯 + 1, 2, 3, 4 桁目が点灯します。）

① “SET” キーを押します。（3, 4 桁目の LED が点滅します。）



③ “UP” “DOWN” キーで時間を入力し、① “SET” キーを押します。
（3, 4 桁目の LED が点灯し 1, 2 桁目の LED が点滅します。）

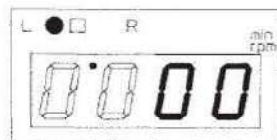


③ “UP” “DOWN” キーで分を入力し、① “SET” キーを押します。
（1, 2 桁目の LED が点灯し OFF タイマー時間が確定します。）



② “MODE” キーを 1 回押し、（ON タイマー設定）
（3 桁目のドット点灯 + 1, 2, 3, 4 桁目が点灯します。）

① “SET” キーを押します。（3 桁目 LED が点滅します。）



③ “UP” “DOWN” キーで時間を入力し、① “SET” キーを押します。
（3, 4 桁目の LED が点灯し 1, 2 桁目の LED が点滅します。）



③ “UP” “DOWN” キーで分を入力して、① “SET” キーを押します。
（1, 2 桁目の LED が点灯して ON タイマー時間が確定します。）

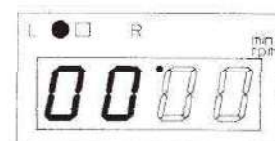


② “MODE” キーを 1 回押します。（インターバル設定）
（2 桁目のドットが点滅し、1, 2, 3, 4 桁目の LED が点灯します。）

① “SET” キーを押す（3, 4 桁目の LED が点滅します。）



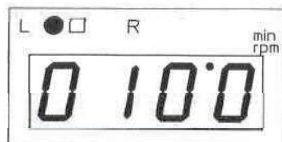
③ “UP” “DOWN” キーで時間を入力して、① “SET” キーを押します。
（3, 4 桁目の LED が点灯し、1, 2 桁目の LED が点滅します。）



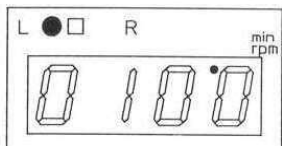
③ “UP” “DOWN” キーで分を入力し、① “SET” キーを押します。
（1, 2 桁目の LED が点灯し、タイマー時間が確定します。）



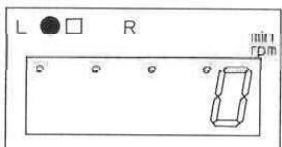
- ② “MODE” キーを1回押し、(1桁目のドット点灯+現状のボリューム位置に対応した回転数を点灯表示します。)
- ③ ボリュームのつまみを動かして回転数を設定します。



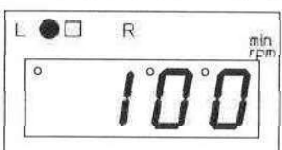
- ① “SET” キーを押して、設定速度を確定させます。(LEDが点滅します。)



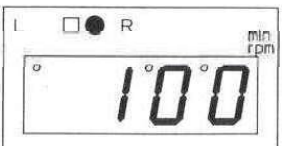
- ② “MODE” キーを1回押します。
- ① “SET” キーを押すとタイマー運転がスタートします。(1、2、3、4桁目のドットが点滅し、タイマーが始動します。)
- この場合は、ONタイマーが先に始動します。



ONタイマー終了後、モータが起動(スローアップ)したのでOFFタイマーがスタートし、固定回転数で回転します。
(1、3、4桁目のドットが点滅します。)



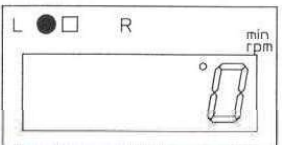
インターバル終了(1回目)後モータを停止して、逆回転方向にモータをスローアップ起動させ、再度インターバルをスタートさせます。



以降OFFタイマー時間が終了するまで同様の動作を繰り返します。



OFFタイマー終了後、モータを停止して3秒間ブザーを鳴らします。(LEDは点滅します。)



表示切り替え方法（運転中） （対応機種 SMT-101, 102, 103, 104）

● OFFタイマー表示

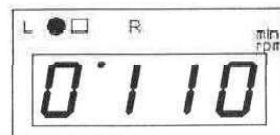
- ① “MODE” キーを 1 回押します。
（4 桁目のドットが点灯します。）



※未設定の場合は、ドット点灯で “0” を表示します。

● ONタイマー表示。

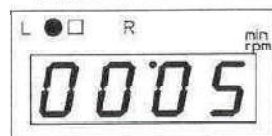
- ① “MODE” キーを 2 回押します。
（3 桁目のドットが点灯します。）



※未設定の場合は、ドット点灯で “0” を表示します。

● インターバル表示。

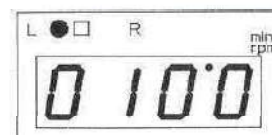
- ① “MODE” キーを 3 回押します。
（2 桁目のドットが点灯します。）



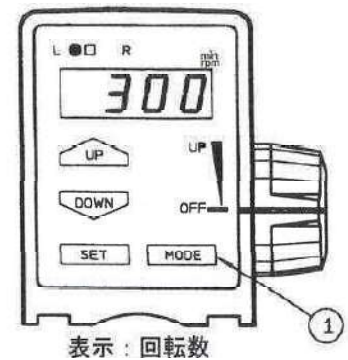
※未設定の場合は、ドット点灯で “0” を表示します。

● 回転数自動設定表示。

- ① “MODE” キーを 4 回押します。
（1 桁目のドットが点灯します。）



※未設定の場合は、ドット点灯で “0” を表示します。
なお、設定しあるときはLEDが点滅します。



※運転中に “MODE” キーを押すと下記の順序で表示の切り替えができます。



◆こんなときには

本機をご使用中何らかのトラブルが発生したり、警報音が出た場合は故障と思われる前に次の項目をチェックしてください。それでも異常が解消されない場合は弊社営業所までご連絡ください。

現 象	原 因	対 処
スイッチボリウムをONしても回転しない	電源が接続されていない。	コンセントに正しく接続してください。
	チャックカバーが閉じられていない。(上にあがっている)	チャックカバーを”閉”の位置にして電源を再投入して下さい。
回転数が低下する	過負荷状態	過負荷状態を確認し、解除して下さい。
設定回転数の1/2で回転する	過負荷状態が継続され加熱状態でサーマルが働いた。	
”Err”表示とブザー音が発生する	何らかのメカ的要因でシャフト(攪拌棒)がロックされている。または過負荷状態になっている。	電源をOFFしてから、ロック状態を取り除いて下さい。
”OPEN”と表示される	チャックカバーがしっかり閉められていない。	チャック部分をキチンと締めて、チャックカバーをカチッと音がするまで下げてください。

◆仕様 (対応機種：SMT-101, 102, 103, 104)

機 種 名	SMT-101	SMT-102	SMT-103	SMT-104
定 格 回 転 数	50~3000 min ⁻¹ (rpm)	20~1200 min ⁻¹ (rpm)	10~600 min ⁻¹ (rpm)	5~300 min ⁻¹ (rpm)
表 示 回 転 数	30~3600 min ⁻¹ (rpm)	15~1440 min ⁻¹ (rpm)	6~720 min ⁻¹ (rpm)	3~360 min ⁻¹ (rpm)
定 格 ト ル ク	0.098N・m (1Kg f・cm)	0.245N・m (25Kg f・cm)	0.49N・m (5Kg f・cm)	0.98N・m (10Kg f・cm)
電 源	AC100V±10% 50/60 (Hz)			
最大消費電力	100W			
回 転 方 向	CW/CCW (上部より見た方向とする)			
モ ー タ	DCブラシレスモータ30Wタイプ (耐熱クラス：B, 130° C)			
重 量	本体：2.8Kg			
周 囲 温 度	0~35° C			

*定格トルクは、AC100Vの条件とする。

表 示 仕 様	
回 転 数	4桁表示 (7セグメントLED、分解能：1RPM、計測時間※1秒)
回 転 方 向	L●□●R (※L●点灯CW回転、R●点灯CCW回転)

※回転方向は、上部より見た方向とする。

OFFタイマー	99時間59分 (最大) 1分単位
ONタイマー	99時間59分 (最大) 1分単位
インターバル	99時間59分 (最大) 1分単位

速度自動設定回転数				
機 種 名	SMT-101	SMT-102	SMT-103	SMT-104
設定回転数範囲	50~3000 min ⁻¹ (rpm)	20~1200 min ⁻¹ (rpm)	10~600 min ⁻¹ (rpm)	5~300 min ⁻¹ (rpm)

◆仕様 (対応機種：SM-101, 102, 103, 104)

機種名	SM-101	SM-102	SM-103	SM-104
定格回転数	50~3000 min ⁻¹ (rpm)	20~1200 min ⁻¹ (rpm)	10~600 min ⁻¹ (rpm)	5~300 min ⁻¹ (rpm)
表示回転数	30~3600 min ⁻¹ (rpm)	15~1440 min ⁻¹ (rpm)	6~720 min ⁻¹ (rpm)	3~360 min ⁻¹ (rpm)
定格トルク	0.098N・m (1Kgf・cm)	0.245N・m (2.5Kgf・cm)	0.49N・m (5Kgf・cm)	0.98N・m (10Kgf・cm)
電源	AC100V±10% 50/60 (Hz)			
最大消費電力	100W			
回転方向	CW/CCW (上部より見た方向とする)			
モータ	DCブラシレスモータ30Wタイプ (耐熱クラス：B, 130℃)			
重量	本体：2.8Kg			
周囲温度	0~35℃			

*定格トルクは、AC100Vの条件とする。

表示仕様	
回転数	4桁表示 (7セグメントLED、分解能：1RPM、計測時間※1秒)
回転方向	L●□●R (※L●点灯CW回転、R●点灯CCW回転)

※回転方向は、上部より見た方向とする。

◆仕様 (対応機種：PM-201, 202, 203, 204)

機種名	PM-201	PM-202	PM-203	PM-204
定格回転数	50~3000 min ⁻¹ (rpm)	20~1200 min ⁻¹ (rpm)	10~600 min ⁻¹ (rpm)	5~300 min ⁻¹ (rpm)
表示回転数	30~3600 min ⁻¹ (rpm)	15~1440 min ⁻¹ (rpm)	6~720 min ⁻¹ (rpm)	3~360 min ⁻¹ (rpm)
定格トルク	0.164N・m (16.7Kgf・cm)	0.409N・m (4.17Kgf・cm)	0.817N・m (8.34Kgf・cm)	1.64N・m (16.7Kgf・cm)
電源	AC100V±10% 50/60 (Hz)			
最大消費電力	100W			
回転方向	CW/CCW (上部より見た方向とする)			
モータ	DCブラシレスモータ50Wタイプ (耐熱クラス：B, 130℃)			
重量	本体：3.0Kg			
周囲温度	0~35℃			

*定格トルクは、AC100Vの条件とする。

表示仕様	
回転数	4桁表示 (7セグメントLED、分解能：1RPM、計測時間※1秒)
回転方向	L●□●R (※L●点灯CW回転、R●点灯CCW回転)

※回転方向は、上部より見た方向とする。

■アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<https://help.as-1.co.jp/q>

■修理についてのお問い合わせは

修理窓口

フリーダイヤル  0120-788-535

FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間: 午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。